



かたしな

Oze-no-Sato Katashina

4月
No.669
第1号 昭和30年6月
平成23年(2011)
発行 片品村役場



今月の紙面

総合計画後期基本計画を策定	2~3
新年度予算	4~5
ニュース(6年生を送る会他)	6~7
新年度人事・役員	8~9
教育・生涯学習	10~11
我が家の自慢料理・方言	12
お知らせ(鎌田~花咲線が路線変更他)	13~19
いたずらわんぱく・窓口から	20

新学期スタート 入学おめでとう

村内小中学校で入学式が行われました。
東日本大震災の影響で3月から来村中の福島県南相馬市の児童生徒44名も一緒に新学期を迎えました。
(撮影:4月7日北小学校)

“小さくても輝く村”を目指して

人口と世帯(平成23年4月1日現在) 1,705世帯 (-10) 男2,507人 (-23) 女2,693人 (-13) 計5,200人 (-36)



イタズラワンパク!!

はるま 晴天ちゃん 平成22年4月2日生まれ

(父)梅澤 信洋(母)知子(土出)のお子さん

■命名について
澄んだ青空のように人を和ませる、さわやかな明るさをもった人になってほしいと名づけました。

■将来は・・・
元気にたくましく!!
思いやりのある、優しい人になって欲しいです。



つくし 筑紫ちゃん 平成22年4月19日生まれ

(父)吉野 孝志(母)美弥子(土出)のお子さん

■命名について
「花より男子」の牧野つくしにちなんで、「ふまれても負けなつくし」、将来すてきな人と出会う事ができ、悔いの残らないように、つくして過ごしてほしいという思いも込めてつけました。

■将来は・・・
いろんなことに挑戦していく人。まわりを助けてあげられる人。思いやりのある優しい人。スポーツ万能(笑)。



東日本大震災被災者の皆様へ

東日本大震災でお亡くなりになられた方々に、謹んで哀悼の意を表するとともに、被災を受けた皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

尾瀬の郷 片品村



左:会長 星野錦作さん 右:千明村長

花咲出身で花咲アルプホルンクラブ名誉会長である星野徳夫さんから、片品村が行う東日本大震災支援に役立ててほしいと、多額の寄付をいただきました。今回も、ご趣旨に沿うよう有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



武尊牧場で演奏するアルプホルンクラブのみなさん

善意

寄附
一、金 三、〇〇〇、〇〇〇円

善意

片品村が行う東日本大震災支援に役立ててほしいと、多額の寄付をいただきました。ご趣旨に沿うよう有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

寄附
花咲 星野志づ子さん
一、金 三〇〇、〇〇〇円
匿名(村民の方から)
一、金 一、〇〇〇、〇〇〇円
一、金 五〇〇、〇〇〇円

窓口から

平成23年2月20日
平成23年3月19日

おくやみ

亡くなられた方8人
狩野 和子 56歳 東小川
星野 和一 63歳 花咲
松浦 光子 81歳 須賀川
金子 英樹 73歳 鎌田
市川 賢郁 85歳 越本
笠原 サキ 86歳 越本
松田 和樹 29歳 下鎌田
千明 富 89歳 平田

土曜日窓口業務開設中、午前8時30分~12時00分迄年始年末を除く毎週土曜日、住民課各種証明書発行及び収納業務を行っています。

休日の病院(緊急時)

4月	5月
16日(土) 利根中央病院	1日(日) 利根中央病院
17日(日) 沼田脳神経外科	3日(祝) ほかか病院
23日(土) 沼田脳神経外科	4日(祝) 月夜野病院
24日(日) 国立沼田病院	5日(祝) 沼田脳神経外科
29日(祝) 国立沼田病院	7日(土) 国立沼田病院
30日(土) 内田病院	8日(日) 沼田脳神経外科
	14日(土) 月夜野病院
	15日(日) 利根中央病院

三二情報

4/中 針山・眞浦沢座禅草
4/下 水芭蕉の森・大清水
水芭蕉、針山天王桜等大山桜(水芭蕉の森・天王桜はGW中日没くライトアップ)
4/13 総合健診(実施日13・14・15・19・20)
●道路情報(開通)
4/22 R120号 丸沼高原スキー場入口
R401号 戸倉交差点~大清水 戸倉津奈木橋~鳩待峠

後期基本計画の基本方針

3. 片品村の将来像

第3次片品村総合計画では、将来像を『片品村・尾瀬の郷構想―“小さくても輝く村”を目指して―』とし、前期5か年の取組にさらに磨きをかけむらづくりを進めていきます。

4. 人口の推計と目標

国勢調査による本村の人口は、平成7(1995)年の6,106人から減少に転じ、平成22(2010)年には4,899人(国勢調査)へと大幅に減少しています。

現在のままで推移すると、本村の平成27(2015)年の人口は4,361人と推定されます。

高齢化社会と国際観光時代を迎え、これまでの若者中心の「尾瀬登山とスキー・宿泊観光」に加えて、高齢者や障害者、子ども、外国人を対象にした「食・温泉・ウォーキング・体験」観光の推進と「農産物・加工品や料理のブランド化」など観光の革新とともに、村内企業の経営革新と若者起業支援、企業誘致、住宅・宅地整備などを進め、住民・事業者との協働により、「5年間で50人」の若者や退職者の定住を図り、平成27(2015)年の目標人口を「4,410人」とします。



5. 若者の雇用創造に向けたシンボルプロジェクト

若者の新たな雇用の場づくりを基本テーマとして、村民とともに「尾瀬の郷づくり」に磨きをかける7つのシンボルプロジェクトを推進し、全国・世界に「輝く村」づくりを進めます。

7つの郷	シンボルプロジェクト	対象	新たな若者の雇用創造の可能性
1 歴史の郷	歴史観光推進事業 (日光・会津街道等の歴史観光マップづくり、案内板設置など)	中高年	ウォーキングガイド
2 花の郷	花観光推進事業 (花観光拠点の整備促進、景観作物による尾瀬ブランド商品開発)	中高年	花職人・花農家・食工房
3 遊歩の郷	尾瀬国際観光推進事業 (国際交流の環境整備、世界遺産登録運動、尾瀬アクセスフリー推進など)	外国人 中高年	外国語ガイド・介助ガイド
4 味覚の郷	(仮称)尾瀬の郷駅整備事業 (尾瀬ブランド料理などの発信拠点、日光・尾瀬観光ルート整備など)	中高年	料理人・菓子職人・営業職
5 体験の郷	尾瀬の郷体験観光推進事業 (体験研究会の設立、体験インストラクターの育成、修学旅行生の誘致など)	修学旅行生 ファミリー	体験インストラクター
6 温泉の郷	尾瀬温泉郷づくり事業 (温泉と食とウォーキングのヘルスツーリズムの推進、温泉魅力化支援)	中高年	健康インストラクター
7 若者の郷	若者雇用創造事業 (村内事業所の経営革新支援、起業支援、企業誘致、農業の6次産業化)	若者	若者向けの新規事業・新商品開発のデザイナー・技術者

第3次片品村総合計画・後期基本計画は、片品村のホームページから見る事が出来ます。
 第3次片品村総合計画・後期基本計画が必要な方は、むらづくり観光課へお問い合わせ下さい。
 ☎(58)2112

総合計画後期基本計画を策定しました

”小さくても輝く村”を目指して

片品村長 千明金造

この度、片品村では、村民皆さんのアンケートなどを通じた声をいただきながら、後期5か年の総合計画基本計画を策定いたしました。

この計画は、前期基本計画の取組にさらに磨きをかけ、輝かせるものです。特に、若者の雇用創造と定住への取組を中心に、豊かな自然、これまで築きあげてきた地域産業、様々な施設、そして素晴らしい人財を最大限に活かしたむらづくりを、村民の皆様と共に進めるための計画です。住民と行政が協働し、輝かしい片品村へ向けて、着実に推進していきたいと思いますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



1. アンケート結果からみたむらづくりの課題

- ①重要度が高く満足度が低い生活環境の評価では、この5年間で「交通安全」「高齢者生きがい」「遊び場」「公共交通」は改善し、「雇用」「医療」「日常買物」は悪化しています。
→課題：「雇用」「医療」「日常買物」への重点的な取組
- ②総合計画の主な取組で「進んだ+進みつつある」は、「尾瀬ブランド商品の開発」43%、「観光の魅力アップ」36%などが高く、「若者雇用創造と定住」は7.1%と低くなっています。
→課題：若者の雇用創造と定住への重点的な取組
- ③観光魅力化の取組では、「買物観光」26%、「景観観光」23%、「温泉観光」21%、「日光・尾瀬観光コース」20%などが求められています。
→課題：日光・尾瀬コース上への買物拠点の整備と景観・温泉の魅力化

2. 前期基本計画の達成状況

村民行政：課を7課から5課へ削減、20名以上の役場職員を削減、オグナススキー場など30施設の指定管理者への委託、財政調整基金の増加など、行財政改革が進みました。

保健福祉：出産手当や中学生までの医療費の無料化、各種ワクチン助成、AEDの設置、健康づくりや・介護予防の充実、放課後児童対策、介護保険サービス提供体制の整備、障がい者の自立支援などの取組が進みました。

教育文化：教育振興基本計画の作成、教育パソコンなどの整備、片中体育館の耐震・大規模改修、5校の図書更新、奨学金の増額、文化協会を中心とした講座や大会の開催、中央公民館図書室の改修と開館日増、「片品村の暮らしと伝統文化」DVD制作、尾瀬文学賞俳句大会、各種大会などが進みました。

環境安全：尾瀬の単独国立公園指定、尾瀬の日条例の制定、平成の名水百選、花植え活動、尾瀬大橋公園の整備、上下水道の整備、消防・防災体制の充実などが進むとともに、道路・橋梁の整備、椎坂峠のトンネル化、全村光通信網の整備などが進みました。

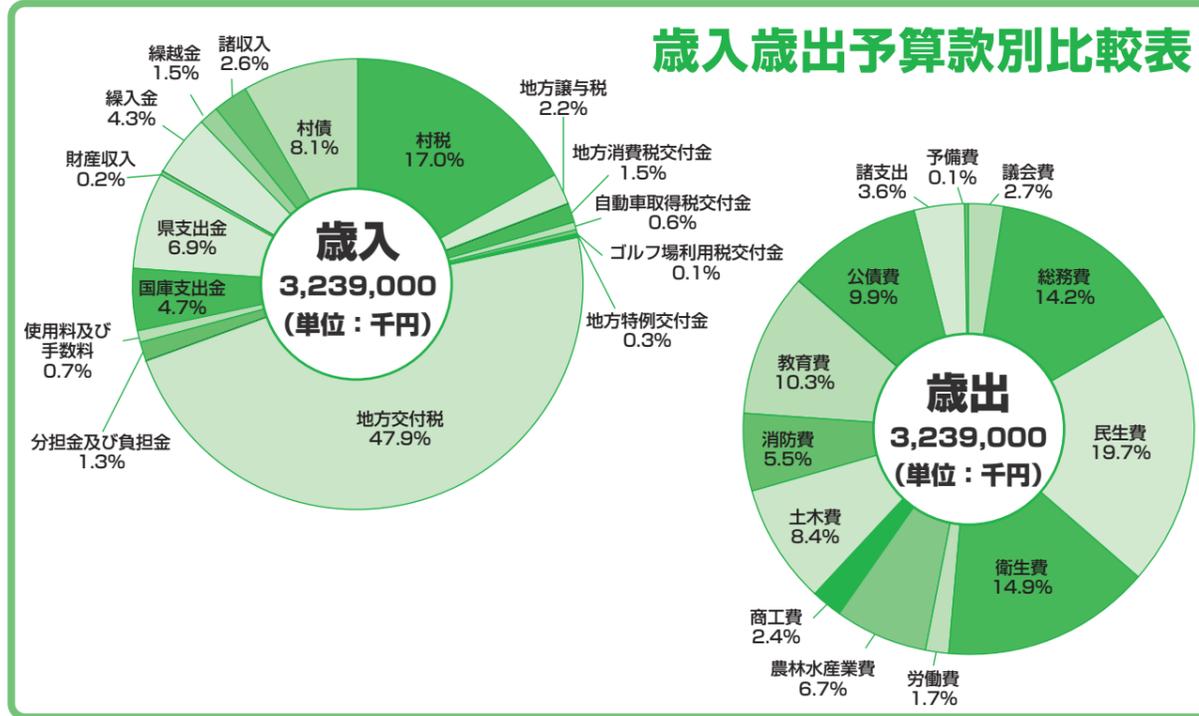
産業労働：尾瀬わくわく体験郷などグリーンツーリズムの取り組み、尾瀬の郷親善大使の委嘱、尾瀬ブランド商品の認定、水工場の誘致、尾瀬国立公園単独化などによるイメージアップ、ヘルスツーリズムなどの取組が進みました。今後は、若者の雇用創造へ向けた中高年の滞在型観光と子どもの体験観光、尾瀬や温泉・民宿・スキーなどを活かした国際観光、村内企業の経営革新や起業支援と企業誘致などが課題です。



平成 23 年度の村の予算が決まりました。

一般会計前年度比 0.8%増 の 32 億 3 千 9 百万円

平成 23 年度の一般会計及び特別会計の予算は 3 月 4 日開会の定例村議会において、きめ細かい審議を経て 3 月 11 日原案どおり可決されました。
一般会計の予算は、32 億 3 千 9 百万円で前年度に比べ 0.8%の増額となりました。



平成 23 年度予算の主な事業

- 各種予防接種・総合検診の実施
- 片品村立学校のあり方検討委員会の設置
- かたしな子ども学校事業の実施
- 児童生徒の遠距離通学費補助の充実
- 消防機材の整備
- 生活道路網の整備
- 塗川橋の調査設計
- 除雪機械の整備
- 有害鳥獣防止柵の設置
- 農業機械・施設等の整備
- ふるさと雇用再生特別基金事業による雇用の創出
- 緊急雇用創出基金事業による雇用の創出

前年度比 0.8%増額は長引く景気低迷の中、明るい兆しのようにですが、大震災の影響による観光業等の先行きに不安が残ります。村民一人一人が協力し、助け合い、一つでも多くプラスにできればと思います。



鎌田 松井 祐子さん (主婦・パート)

厳しい財政状況の中での一般会計予算が前年比 0.8%増とありますが、この予算が有効に活用され、将来に希望を持てる村づくりを期待しています。



越本 笠原 学さん (自営業)

新年度予算に思う

歳入

(単位: 千円)

款	本年度	前年度	比較	説明
1. 村税	550,816	564,081	△ 13,265	村税、固定資産税、軽自動車税、村たばこ税など。
2. 地方譲与税	70,000	75,000	△ 5,000	地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税。
3. 利子割交付金	1,000	1,000	0	預金利子等の所得に分離課税された県民税から一定割合が交付。
4. 配当割交付金	500	500	0	特定配当等の額に分離課税された県民税から一定割合が交付。
5. 株式等譲渡所得割交付金	200	200	0	特定株式等譲渡所得に分離課税された県民税から一定割合が交付。
6. 地方消費税交付金	50,000	50,000	0	消費税 5%のうち、国 4%・地方 1% (県 1/2、市町村 1/2)。
7. 自動車取得税交付金	20,000	30,000	△ 10,000	自動車取得税の一定額が村道の延長と面積を基準に交付。
8. ゴルフ場利用税交付金	3,500	3,500	0	ゴルフ場利用税の 7 割が交付。
9. 地方特例交付金	10,500	7,400	3,100	子ども手当特例交付金。減収補てん特例交付金。
10. 地方交付税	1,550,000	1,550,000	0	村の基準財政収入額と基準財政需要額の差を国が交付。歳入の 5 割弱。
11. 交通安全対策特別交付金	1,600	1,600	0	交通安全反則金を配分。道路交通安全施設整備に充当。
12. 分担金及び負担金	42,832	49,271	△ 6,439	保育料、給食費、検診負担金など。
13. 使用料及び手数料	22,569	23,043	△ 474	村営住宅や体育施設の使用料、放牧料、証明手数料など。
14. 国庫支出金	150,626	141,946	8,680	子ども手当負担金、除雪車補助金、県議、村議、知事選挙費など。
15. 県支出金	222,243	204,228	18,015	県税徴収負担金、小規模土地改良補助金、社会福祉・障害福祉補助金、労働費補助金など。
16. 財産収入	7,321	6,553	768	土地、建物の賃付料、基金の預金利子など。
17. 寄附金	2,001	2,401	△ 400	村民や各種団体からの寄附。
18. 繰入金	138,000	13,001	124,999	村の貯金 (財政調整基金) からの繰入れ。
19. 繰越金	50,000	50,000	0	前年度決算後の余剰金。
20. 諸収入	84,292	162,276	△ 77,984	花の駅使用料、貸付金元利収入など。雑収入。
21. 村債	261,000	278,000	△ 17,000	借入金。過疎対策事業債、臨時財政対策債。
歳入合計	3,239,000	3,214,000	25,000	

歳出

(単位: 千円)

款	本年度	前年度	比較	説明
1. 議会費	86,784	66,962	19,822	村議会の活動に要する経費。
2. 総務費	458,666	460,240	△ 1,574	人事、企画、財政、情報政策、徴税、戸籍、選挙、交通安全など。
3. 民生費	638,453	606,736	31,717	障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療、保育所など。国保・介護各会計への支出など。
4. 衛生費	483,568	458,530	25,038	総合検診、予防接種、環境衛生、健康管理センター、簡水・後期高齢者各会計への支出など。
5. 労働費	54,280	44,300	9,980	ふるさと雇用再生事業、緊急雇用創出事業など。
6. 農林水産業費	215,699	194,242	21,457	農業委員会、農業土木、農業・畜産振興、林業・水産業費など。
7. 商工費	77,313	75,976	1,337	商工業振興、観光振興。
8. 土木費	272,443	375,730	△ 103,287	道路、橋梁、河川、除雪経費、下水道会計への支出など。
9. 消防費	178,043	166,161	11,882	広域消防への負担金、消防団経費など。
10. 教育費	334,819	315,094	19,725	学校教育、生涯学習、スポーツ振興など。
11. 災害復旧費	3	3	0	大雨、暴風、地震などの災害による被災施設の復旧費。
12. 公債費	321,929	334,026	△ 12,097	村債の元金・利子、一時借入金の利子。
13. 諸支出	115,000	114,000	1,000	観光施設事業特別会計への補助。
14. 予備費	2,000	2,000	0	予算外の支出または予算超過の支出に充てる経費。
歳出合計	3,239,000	3,214,000	25,000	

平成 23 年度特別会計予算

(単位: 千円)

特別会計名	本年度	前年度	比較	説明
国民健康保険	849,242	825,640	23,602	社会保険、共済組合等の加入者以外の医療費給付事業。
簡易水道事業	80,000	84,550	△ 4,550	6 つの簡易水道事業の管理運営。
観光施設事業	尾瀬ロッジ、オグナほかスキー場、武尊牧場観光施設の経営管理。			
収益的収入	120,209	124,426	△ 4,217	経営による収益。他会計補助金。
収益的支出	119,518	123,484	△ 3,966	収益を上げるための経費。
資本的収入	20,000	20,000	0	他会計補助金。
資本的支出	81,366	88,451	△ 7,085	企業債、長期借入償還金。
介護保険	405,195	357,788	47,407	介護予防、介護サービス事業。
下水道事業等	127,661	137,307	△ 9,646	農集排、特環公共下水道事業の管理運営。
後期高齢者医療	49,487	46,518	2,969	75 歳以上 (一定の障害等がある人は 65 歳以上) の者の医療費給付事業。

第2区が総合優勝 平成22年度社会体育総合優勝

昨年5月のソフトボール大会を皮切りに5つの区対抗競技が終了し、本年度の総合優勝が決まりました。東日本大震災によりスキー大会は中止となってしまいましたが、年間を通して各区の区長さん、体協理事さんをはじめ役員のみなさんにご協力いただき、各競技で熱戦が繰り広げられました。平成23年度につきましても6大会を予定していますのでご協力をお願い致します。尚、結果につきましては下表をご覧ください。

大会名	ソフトボール大会	ゴルフ大会	野球大会	グラウンドゴルフ大会	村民運動会	スキー大会中止	獲得点A	持ち点B	得点A+B	順位
第1区	順位 7 得点 1.5	2 7	2 7	3 6	6 3		24.5	6.5	31.0	6
第2区	順位 6 得点 3	7 2	5 2.5	4 5	7 2		14.5	24.0	38.5	1
第3区	順位 5 得点 4	6 3	3 5.5	6 3	5 4		19.5	14.0	33.5	5
第4区	順位 7 得点 1.5	5 4	5 2.5	5 4	3 6		18.0	16.0	34.0	3
第5区	順位 2 得点 7	3 6	3 5.5	8 1	1 8		27.5	2.0	29.5	7
第6区	順位 3 得点 5.5	1 8	5 2.5	1 8	4 5		29.0	4.5	33.5	4
第7区	順位 3 得点 5.5	8 1	5 2.5	7 2	8 1		12.0	17.0	29.0	8
第8区	順位 1 得点 8	4 5	1 8	2 7	2 7		35.0	0.0	35.0	2

翌年度各区持ち点：不参加種目については、その得点は「0」であるが、持ち点計算上は6位と7位の中間得点「2.5」を獲得したものととして、次年度持ち点から差し引く。

総合得点が同点数となった場合は、持ち点の少ない区を上位とする。

第1区	第2区	第3区	第4区	第5区	第6区	第7区	第8区
10.5	20.5	15.5	17.0	7.5	6.0	23.0	0.0

善 意

一、金二〇〇,〇〇〇円

東小川にお住まいの星野安枝さんより、片品村の発展のために寄付をいただきました。

ご趣旨に沿うよう片品村振興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

一、灯油1,000リットル

有田社花咲造林様（代表取締役 山崎義哉さん）より、片品村が行う東日本大震災支援に役立てほしいと灯油1,000リットルを寄贈いただきました。

ご趣旨に沿うよう有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



左：山崎義哉さん
右：千明村長



左：星野安枝さん
右：千明村長

地域探検発表会開催

2月25日（金）尾瀬高校自然環境棟で5会場に分かれて尾瀬高校1年生による地域探検発表が行われました。

テーマを決めて調査を始めたばかりの1年生ですが、フィールドワークや聞き取りをして集めまとめ上げたものを発表してくれました。みなさん頑張った地域活性について考えてくれたのが伝わりました。

卒業までには素晴らしい研究発表が聞けることを楽しみにしています。

（むらづくり観光課）



慣れない発表で緊張したかな？

6年生を送る会

3月4日（金）南小・武尊根小、8日（火）片小・北小で6年生を送る会が行われました。

歌やダンス、劇などを1年生から5年生が6年生にありがとうの気持ちを込めて発表しました。

他にも先生方や6年生の発表なども行われ、発表会は元気がいっぱい笑顔で楽しく和やかに終わりました。

（むらづくり観光課）



卒業生もお礼にダンスの披露

全身を使ったパフォーマンス

野沢温泉村視察研修実施

2月23日～24日にかけてスキー場連絡協議会と民宿旅館組合連合会の合同で、野沢温泉村視察研修を実施しました。

全国で初めて制定・施行された『スキー場安全条例』の内容や経緯等の研修受講後、研修に出て条看板や注意

書き等を見学しました。また野沢温泉村観光協会にて、観光戦略や観光客の推移、インバウンド戦略等について講演をしていただきました。

この研修を通して学んだ事を活かし、今後の冬の産業に役立てていきたいと思っております。

（むらづくり観光課）



研修を受ける参加者たち

公式スキー大会記録コーナー

2/28～第89回全日本スキー選手権大会（新潟県十日町市）
笠原千裕（鎌田）
スプリット1.1kmC 3位、スプリット1.1kmF12位、パシュート9位、チームスプリット2人×1.1km 準優勝（日大A）
飯塚 剛（摺瀨）
スプリット1.3kmC 6位、スプリット1.3kmF 準優勝、パシュート10位、チームスプリット2人×1.3km 6位（日大B）

3/6 群馬県小学生総合体育大会スキー競技会（スノーパーク尾瀬戸倉・水芭蕉コース）

- <アルペン>
- 1年生男子 5位 笠原基主（片小） 6位 田中漱真（片小）
 - 2年生女子 優勝 萩原羽麗（北小） 3位 金井菜乃花（片小）
 - 4位 吉野琴音（北小） 5位 佐藤璃子（片小）
 - 2年生男子 優勝 笠原利基（片小） 3位 笠原聡馬（片小）
 - 3年生女子 優勝 大竹珠李（片小） 3位 星野 葵（武小）
 - 4年生女子 3位 星野美紗子（武小） 6位 桑原佳那（武小）
 - 4年生男子 準優勝 星野壘飛（片小） 3位 大竹 滯（片小）
 - 4位 星野脩人（南小） 6位 星野湧司（片小）
 - 5年生女子 6位 星野なな子（片小）
 - 6年生女子 3位 笠原友希乃（片小）
 - 6年生男子 4位 金井健太郎（片小）

- <クロスカントリー>
- 4年生女子 準優勝 入澤華音（片小） 5位 萩原愛菜（北小）
 - 4年生男子 3位 桑原潤也（片小）
 - 5年生女子 4位 星野琴音（北小） 5位 錦木麻綺（北小）
 - 5年生男子 準優勝 萩原 翔（北小） 5位 萩原健輔（北小）
 - 6位 千明諒之介（武小）
 - 6年生女子 3位 宮崎こゆき（南小）
 - 6年生男子 準優勝 芝崎文哉（片小）

3/7～第48回全日本スキー技術選手権大会（長野県白馬村）
一次予選通過 萩原一平（戸倉） 吉野良孝（土出）

平成23年度 役員名簿

◎区長	第一区長 田邊 順一	第二区長 井上 隆至	第三区長 井上 英雄	第四区長 須藤 勝重	第五区長 笠原 清	第六区長 田邊 晃男	第七区長 萩原 繁司	第八区長 入澤 榮							
◎区長代理	第一区長代理 角田 政弘	第二区長代理 千明 勝	第三区長代理 鹿野 一郎	第四区長代理 須藤 芳司	第五区長代理 星野 孝俊	第六区長代理 萩原 均	第七区長代理 萩原 秀基	第八区長代理 石倉 義伸							
◎組長	須賀川 星野 浩	御座入 井上 忠孝	菅沼 星野 正一郎	築地 千明 貴行	下平 星野 吉三	摺淵 千明 勝	幡谷 井上 隆至	鍛冶屋 星野 芳和	栃久保 戸丸 吉三郎	登戸 戸丸 正彦	山崎 星野 富久	栗生 鹿野 一郎	針山 千明 俊和		
◎消防団新役員	団長 三浦 忠志	副団長 狩野 孝夫	第五分団 笠原 昌也	第六分団 梅澤 太	第七分団 松浦 文男	第八分団 星野 登志夫									
◎交通指導員	隊長 奥村 嘉道	副隊長 笠原 久業													
◎片品北小学校	校長 神保 昌之 (川場小)	教諭 小川 勇之助 (群大附属中)	事務主事 齋藤 久美子 (退職)	事務主事 小林 康子 (退職)	栄養士 松井 亜佐美(玉村小)	◎転入(含:新採用等)	校長 吉野 隆哉 (平川小)	教諭 富澤 雅士 (採用)	事務主事 加藤 恵理 (新規採用)						
◎片品南小学校	校長 倉田 秀和(保福)	教諭 梅澤 康明	教諭 星野 英二	教諭 星野 秀弘	永井 利和	戸丸 貴雄(農建)	◎転入(含:新採用等)	校長 宇敷 一郎 (桃野小)	教諭 竹内 由紀子(定年退職)	教諭 青木 洋子 (榛東北小)	教諭 富澤 雅士 (退職)	教頭 高山 欽弥 (渋川刀川小)	教諭 中島 正裕 (大河原小)	教諭 松井 眞由実 (採用)	教諭 千明 サト子 (採用)
◎片品南保育所	所長 星野トミ江	原澤 千歳(片保)	千明久美子	林 欣子	松浦 華恵	佐藤 彩美	◎転入(含:新採用等)	校長 伊藤 均 (沼田東小)	養護教諭 大塚 恵子 (退職)	事務主事 井田 健司 (沼田東中)					
◎片品南保育所	所長 星野トミ江	原澤 千歳(片保)	千明久美子	林 欣子	松浦 華恵	佐藤 彩美	◎転入(含:新採用等)	校長 片山 雅資 (県生涯学習センター)	教諭 河野 徳子 (沼田北小)	養護教諭 石田 美穂 (採用)	事務主事 小林 康子 (採用)				
◎給食センター	所長 星野 一男	三浦さく子(教委)	須藤美江子	林 清子	栄養士 星野 松江										
◎尾瀬クリーンセンター	局長 小林 恵一(住民・昇任)	小林 郁夫	高橋 政樹	小林 勝寿											
◎社会福祉協議会	臨時 桑原 和一	星野ふき子	千明 長三	星野 弘美	狩野 六										
◎東電派遣	局長代理 倉田 剛	松田ひとみ	萩原 宏也(新採用)												
◎観光協会	局長 倉田 剛	萩原 宏也(新採用)													
◎英語指導	ブライアン・ミクグラス														
◎給食センター	所長 星野 一男	三浦さく子(教委)	須藤美江子	林 清子	栄養士 星野 松江										
◎尾瀬クリーンセンター	局長 小林 恵一(住民・昇任)	小林 郁夫	高橋 政樹	小林 勝寿											
◎社会福祉協議会	臨時 桑原 和一	星野ふき子	千明 長三	星野 弘美	狩野 六										
◎東電派遣	局長代理 倉田 剛	松田ひとみ	萩原 宏也(新採用)												
◎観光協会	局長 倉田 剛	萩原 宏也(新採用)													
◎英語指導	ブライアン・ミクグラス														

平成23年度 教職員人事異動



辞令を交付された教職員のみなさん

転出された皆さん大変お世話になりました。転入された皆さんよろしくお願います。	◎転出(含:退職)	校長 神保 昌之 (川場小)	教諭 小川 勇之助 (群大附属中)	事務主事 齋藤 久美子 (退職)	事務主事 小林 康子 (退職)	栄養士 松井 亜佐美(玉村小)	◎転入(含:新採用等)	校長 吉野 隆哉 (平川小)	教諭 富澤 雅士 (採用)	事務主事 加藤 恵理 (新規採用)						
◎片品小学校	◎転出(含:退職)	校長 倉田 秀和(保福)	教諭 梅澤 康明	教諭 星野 英二	教諭 星野 秀弘	永井 利和	戸丸 貴雄(農建)	◎転入(含:新採用等)	校長 宇敷 一郎 (桃野小)	教諭 竹内 由紀子(定年退職)	教諭 青木 洋子 (榛東北小)	教諭 富澤 雅士 (退職)	教頭 高山 欽弥 (渋川刀川小)	教諭 中島 正裕 (大河原小)	教諭 松井 眞由実 (採用)	教諭 千明 サト子 (採用)
◎片品南小学校	◎転出(含:退職)	校長 倉田 秀和(保福)	教諭 梅澤 康明	教諭 星野 英二	教諭 星野 秀弘	永井 利和	戸丸 貴雄(農建)	◎転入(含:新採用等)	校長 伊藤 均 (沼田東小)	養護教諭 大塚 恵子 (退職)	事務主事 井田 健司 (沼田東中)					
◎片品南保育所	所長 星野トミ江	原澤 千歳(片保)	千明久美子	林 欣子	松浦 華恵	佐藤 彩美	◎転入(含:新採用等)	校長 片山 雅資 (県生涯学習センター)	教諭 河野 徳子 (沼田北小)	養護教諭 石田 美穂 (採用)	事務主事 小林 康子 (採用)					
◎給食センター	所長 星野 一男	三浦さく子(教委)	須藤美江子	林 清子	栄養士 星野 松江											
◎尾瀬クリーンセンター	局長 小林 恵一(住民・昇任)	小林 郁夫	高橋 政樹	小林 勝寿												
◎社会福祉協議会	臨時 桑原 和一	星野ふき子	千明 長三	星野 弘美	狩野 六											
◎東電派遣	局長代理 倉田 剛	松田ひとみ	萩原 宏也(新採用)													
◎観光協会	局長 倉田 剛	萩原 宏也(新採用)														
◎英語指導	ブライアン・ミクグラス															
◎給食センター	所長 星野 一男	三浦さく子(教委)	須藤美江子	林 清子	栄養士 星野 松江											
◎尾瀬クリーンセンター	局長 小林 恵一(住民・昇任)	小林 郁夫	高橋 政樹	小林 勝寿												
◎社会福祉協議会	臨時 桑原 和一	星野ふき子	千明 長三	星野 弘美	狩野 六											
◎東電派遣	局長代理 倉田 剛	松田ひとみ	萩原 宏也(新採用)													
◎観光協会	局長 倉田 剛	萩原 宏也(新採用)														
◎英語指導	ブライアン・ミクグラス															

平成23年度 片品村役場職員

平成23年度役場及び関係機関の職員を紹介します。なお、氏名の下の()内は前の所属課等です。今年度もよろしくお願います。

◎総務課	課長 桑原 護	大竹 光一	星野 勝彦	星野 孝行	狩野 久良	大竹 篤保	星野 幹也	井上憲一郎	星野 隼亮	入澤 晴海	入澤 紀子	今泉喜久司																		
◎民生課	課長 星野 純一	萩原 明富(むら観)	戸丸 権次	萩原 一彰	深見 まみ	小柳 勝治																								
◎出納室	会計管理者(室長) 星野 朋美	川合 美孔																												
◎保健福祉課	課長 吉野 耕治	金子 賢司	武藤 秀文	原澤 博美(給食セ)	戸丸 徳子	川田 貴広	高山 昭弘	高橋 賀代	大竹 和美	萩原 里美	小林 由里	高橋 賀代	星野 市子	住谷 真里	高山 慶子	支援セ・保健師 金子 和代	// 介護支援 星野久美子	臨時 星野 奈波	◎片品保育所	所長 宮田 和子	千明まち子(南保)	大竹 克枝	佐藤日出美	戸丸さおり(新採用)	林 秋子	星野 裕子	千明 友香	星野 久子	片品北保育所	所長 萩原 均
◎農林建設課	課長 萩原 正信(議事)	飯塚 睦夫	星野 重吉	萩原 睦久	須藤 育美	桑原 信一	鈴木 幸光	金子 学	青木 厚	金子小百合	戸丸 幸生	星野 一忠	戸丸 大輔	松浦 翔(新採用)	群農共済派 須藤 錦作	◎むらづくり観光課	課長 木下 浩美	千明 新一	山崎 康広(住民)											
◎教育委員会事務局	局長 桑原健一郎(農建)	星野 照子	次長 佐藤 八郎	千明建太郎	星野 孝俊	中村 学	須藤 幸夫	高橋 卓也	星野 祐那(新採用)	林 崇夫	英語指導 ブライアン・ミクグラス	片中公 須藤 松子	片小公 田村恵美子	片北公 小林 智春	片南公 星野 澄子	武小公(臨時) 星野由美	◎給食センター	所長 星野 一男	三浦さく子(教委)	須藤美江子	林 清子	栄養士 星野 松江								
◎社会福祉協議会	臨時 桑原 和一	星野ふき子	千明 長三	星野 弘美	狩野 六																									
◎東電派遣	局長代理 倉田 剛	松田ひとみ	萩原 宏也(新採用)																											
◎観光協会	局長 倉田 剛	萩原 宏也(新採用)																												
◎英語指導	ブライアン・ミクグラス																													
◎給食センター	所長 星野 一男	三浦さく子(教委)	須藤美江子	林 清子	栄養士 星野 松江																									
◎尾瀬クリーンセンター	局長 小林 恵一(住民・昇任)	小林 郁夫	高橋 政樹	小林 勝寿																										
◎社会福祉協議会	臨時 桑原 和一	星野ふき子	千明 長三	星野 弘美	狩野 六																									
◎東電派遣	局長代理 倉田 剛	松田ひとみ	萩原 宏也(新採用)																											
◎観光協会	局長 倉田 剛	萩原 宏也(新採用)																												
◎英語指導	ブライアン・ミクグラス																													

教育委員会 5月の諸行事

- ☆生涯学習・社会体育関係
- ・議長杯カートボール大会 13日(金)
 - ・区対抗ソフトボール大会 15日(日)
 - ・社会人野球春季トーナメント 16日(月)～
 - ・婦人会ミニバレーボール大会 22日(日)
 - ・片品カレッジ
- 「ブライアンの英会話2」 26日(木)～
- ・県民スポーツ祭オープニング大会 29日(日)
 - ・壮年ソフトボールリーグ戦大会 30日(月)～
 - ・体協長杯がうたごころ大会 中旬
 - ・議長杯がうたごころ大会 下旬

- ☆学校関係
- ・小学校6年修学旅行 20日(金)・21日(土)
 - ・片品村教育研究会総会 26日(木)

- ◇片小
- ・授業参観、PTA総会など 6日(金)
 - ・クリーン大作戦① 25日(水)
 - ・心肺蘇生法講習会 25日(水)

学校では、学力としての基礎・基本はもちろん、人としての生き方の基礎・基本も身に付けさせたいと考えています。

- ◇北小
- ・授業参観・PTA総会など 6日(金)
 - ・避難訓練(不審者対応) 12日(木)
 - ・尾瀬事前学習 18日(水)
 - ・尾瀬情報センター見学 30日(月)

今年度も尾瀬学習が始まります。尾瀬高生や保護者、ガイドさんにはいろいろとお世話になりますので、よろしくお願いします。

- ◇南小
- ・健全育成会議 19:00 9日(月)
 - ・避難訓練(地震) 10日(火)
 - ・授業参観・PTA総会など 13日(金)

南小は地域の皆様のご協力で、児童は様々な活動に取り組んでいます。今年度も、よろしくお願いいたします。

- ◇武尊根小
- ・授業参観など 6日(金)
 - ・避難訓練(不審者対応) 10日(火)
 - ・春の旅行(1～5年生) 20日(金)

授業参観、家庭訪問、旅行等の行事が多い5月です。元気よく、そして意義ある活動を創っていききたいと思います。

- ◇片中
- ・生徒総会・非行防止教室 6日(金)
 - ・尾瀬環境ボランティア 25日(水)
 - ・修学旅行(3年生) 31日(火)～6/2日(木)
 - ・利根郡中体連春季大会(予定)

- バスケ①、野球①、卓球 4/23(土)
- バスケ②、野球② 4/24(日)
- テニス①、剣道、サッカー① 4/29(金)
- テニス②、バレーボール 4/30(土)

今年度の部活動がいよいよ春の大会を迎え本格的にスタートします。皆様の熱い応援をよろしくお願いいたします。

※ 予定が変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

ブライアン通信

My Second Graduation in Katashina



Last Friday, for the second time since coming to Katashina, I got to take part in the graduation ceremony at Katashina Junior High School. As each student was called to approach the podium, I fondly remembered own junior high school graduation. I remembered feeling something like a mixture of fear, excitement, curiosity, and sadness. At that time, I thought of all the things I had learned from my teachers, the new experiences I would have in high school, and the friends that I would have to say goodbye to. So, as I was watching the graduating students of "Kata Chu" leave the gymnasium, their diplomas in hand, I felt a part of me was graduating with them. Congratulations and good luck to all of the former "Kata Chu" third graders!

片品に来て2度目の卒業式

先週の金曜日、片品に来て2回目の片品中学校の卒業式に参加させて頂きました。それぞれの生徒が壇まで上がるように呼ばれていると、自分の中学校の卒業式の思い出が心に浮かんできました。不安、興奮、好奇心、悲しさが混じり込んだようなものを感じたのをよく思い出しました。その時に、先生方に教わったこと、高校できっとやって来る新しく経験すること、さようならを言わなければいけない友達のことなどを考えました。だから、片中の卒業生が卒業証書を手を持ちながら退場するのを見た時、皆さんと共に自分のある一部が卒業するという感じもしました。片中の元三年生おめでとございます。これからも頑張ってください！

図書室だより

読んでみませんか? 図書室カレンダー 5月

それゆけ! おやしヘルパーズ

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

東田 勉

*午後1時30分～5時30分開室
*土日、祝日 はお休みです。

元出版社取締役だった”大将”は「体を動かす仕事をしよう」とヘルパー二級の講座を受け、ガイドヘルパーになる。彼は一人的子どもに虐待を疑う。相談をうけたおやし達は・・・

～通学費補助制度の変更のお知らせ～

片品村教育委員会

保護者の皆様へ

公共交通機関の確保・充実や、交通弱者への対応策として、児童生徒が路線バスの利用促進を図るために実施するものです。

片品小学校及び片品北小学校の児童で片道の通学距離が4 km 以上、片品中学校の生徒で片道の通学距離が6 km 以上の児童生徒が定期券を購入した場合には、経費の全額を片品村で補助いたします。

保護者の負担を軽減するために設けられたこの制度が、ますます充実するためにも皆様のご協力とご理解をお願い申し上げます。

1. 現在

通学費補助事業は、片品村立小中学校に通学する児童生徒のうち、一定の距離以上から通学する児童生徒に対して、交通機関の運賃をもとに、通学に要する経費の一部を補助してきました。

補助対象となる児童生徒の学校及び地区は、下記のとおりです。

学 校 名	対 象 地 区	
	(A) 小学校は4km以上 中学校は6km以上の地区	(B) 左記以外の地区
片品小学校	築地 下平 上小川 丸沼ペンション地区 中里	須賀川 御座入 菅沼 穴沢 下小川 中井 太田 細工屋 阿村 上而
片品北小学校	戸倉	
片品中学校	幡谷 上幡谷 鍛冶屋 栃久保 登戸 山崎 栗生 針山 丸沼ペンション地区 土出 戸倉	須賀川 築地 下平 摺淵 上小川 穴沢 中井 太田 細工屋 阿村 上而 中里

2. 変更点(平成23年4月1日から、次のとおり実施します。)

①上記のうち(A)地区から通学する児童生徒で、定期券を購入した場合には、経費の全額を補助します。(注)経費の補助を受けるときには、学校に定期券の写を添えて申請してください。

事務手続きは、各学校で従前の事務と併せて実施します。
②(A)地区の定期券を購入しない児童生徒及び、(B)地区の児童生徒(定期券購入の有無にかかわらず)は、引き続き従前と同様の補助を実施します。

※なお不明な点等がありましたら、下記までお問合せください。

片品村教育委員会 学校教育係
☎(58)2111(代)

広報文芸 片品村俳句作家協会
平成二十三年三月俳句会

- 春一番上野にパンダ連れて来し 鎌田 松井重作枝
- 淡雪やまだ温かき豆腐買ふ 鎌田 星野 光子
- 郵便夫声かけ巡る村の春 鎌田 星野 光子
- まさまざと地震の脅威春の海 鎌田 吉野 道子
- 桜餅夫在りし日の笑顔かな 鎌田 吉野 道子
- 老木の這いても芽吹確かなり 鎌田 吉野 道子
- 大津波去りて廢墟の春無情 摺淵 木村 佳江
- 早春の空我が物に鷹啼けり 鎌田 寺岡 貞子
- 春弥生共の八十路や友白髪 東小川 千明ヒロ子
- 花柄に変えて華やぐ春炬燵 鎌田 寺岡 貞子
- 三寒の置土産かな残り雪 鎌田 寺岡 貞子
- 春まだき猫の背な毛を風ぬける 鎌田 寺岡 貞子
- 花壇からのぞく新芽は黄水仙 鎌田 萩原 キヨ子
- 寒空に被害悲しく胸いたむ 鎌田 萩原 キヨ子
- 三峰山パラグライダー春兆す 須賀川 大竹 久代
- 雪間より犬ふぐりの芽たくましく 須賀川 大竹 久代
- 雪やんで青空深く広々と 摺淵 星野 カツ
- 和服着て足元気づかう白き足袋 摺淵 星野 カツ
- 亡き母の露味暗の味妻は継ぐ 鎌田 星野 康一
- 雪の道踏みわけ句碑にひた歩く 鎌田 星野 康一
- 節分に豆の数だけ季を重ね 鎌田 星野 光子
- 冬の滝動かず見えても流れをり 鎌田 星野 光子
- 人も街も呑みこむ春の大津波 摺淵 千明 政夫
- 春うらら話しはずみて句座ひらく 摺淵 千明 政夫
- 上毛ジュニア俳壇入選句
武尊根小一年 いのうえかなと
みえないなみそなめばあさんさむそ
うだ
- 片品小六年 笠原 佑里乃
みずばしう咲いた頃には中学生
- 武尊根小三年 佐々木 紗良
わいわいとみどりの中をとおってく
- 片品小五年 深見 千穂
尾瀬の池うつった空を忘れない
- 武尊根小四年 星野 美紗子
夏休みプールに入る青空と
- スズメバチテスト中に入り込む 星野 莉玖

我が家の自慢料理 ～片品産野菜使用の簡単料理～

牡蠣（カキ）と冬野菜のオイスターソース炒め 鎌田 林 年子 さん

○1人分の栄養価
エネルギー：199Kcal たんぱく質：8.5g 脂 質：12.3g 食塩：1.9g 亜鉛：6.9mg 葉酸：118μg

材料 4人分

- 牡蠣（カキ）・・・ 12個
- ほうれん草・・・ 1/2束
- しめじ・・・ 1パック
- 卵・・・ 2個
- にんにく・・・ 1片
- オイスターソース・・・ 大さじ2と1/2
- サラダ油・・・ 大さじ3
- しょうゆ・・・ 少々
- 片栗粉・・・ 適量

作り方

- ① フライパンに油を熱し、といておいた卵を手早くふんわり、とろっとしたスクランブルにしておく。
- ② かきはよく洗い、さっとゆでて水気をよく切り、軽く片栗粉をまぶし、フライパンに油を入れ焼き揚げをする。
- ③ にんにくは、薄くスライスしておく。
- ④ しめじは石づきを切りほぐしておく。
- ⑤ ほうれん草は洗って、5cmくらいの長さに切っておく。
- ⑥ フライパンに油を入れ、③を炒め、香りが出たら、④、⑤を入れてからめ、しょうゆ、オイスターソースで味をととのえる。
- ⑦ ①、②を加え軽くからめて皿に盛りつける。



ワンポイント

※卵を入れるとコクがでて、なめらかになる。野菜は、ブロッコリー、まいたけなどでも良い。

効能

- ・カキは、一般に「海のミルク」と言われるほど栄養に富んでいます。亜鉛が多く摂れるので、味覚減退の予防にもつながります。
- ・葉酸が多く摂取できるので、貧血予防や、妊娠前や妊娠中の方にもおすすめです。

片品村の方言 37

「がおる」とは、「よわる」「困ること」です。片品ことばの一つ、「じつねー」（ピンチに陥って「脱出」する方法の無いような時に使う言葉です。「術なし」が転じて「じつねー」になったものです。）にあたる意味のことばです。私は小さいときから「がおる」という意味の無さそうな言葉はないと思っていました。ところが2年ほど前、山形県に登山の帰り、米沢市から福島県喜多方市へ抜けて帰ろうとして走っていると、偶然「置賜地方の方言」という大きな、木製の看板が目につきました。「方言」とあるので止まってみると、一番上に「がおる」とあり「こまる・こと」とありました。そして語源は「我折る」が折れてしまうこと。」とありました。変な言葉と疑っていたものが一気に解決し、その通り使用されていたことに安堵感とともに不甲斐無さを感じました。

山形県置賜地方とは、会津街道のほぼ直線上にあり、遠くない位置にあります。東北地方と片品は土器や風習、方言など生活文化もかなり共通点が見られ、交易の跡が伺えます。この「がおる」もその一つではないでしょうか。

でっぼう・でっぼうこき

いい加減なことを言う事を「でっぼう」といいます。用例では『でっぼうべえ（ばかり）言っている。』と言います。又、その人のことを「でっぼうこき」といいます。語源は「伝風」でんぷうで、「こき」は「告」ではないでしょうか。「こき」は「言」の強調語です。「こき」とか「こく」は、片品ことばで使われますが、決して良い場面に使われません。例えば「嘘」をつく人のことは「嘘つき」といいます。「こき」とか「こく」には注意したいものです。

片品村文化財調査委員

大竹 将彦

人間ドック費用の一部を助成します

国保人間ドック

▼対象

次の条件をすべて満たす人。

- ▽国民健康保険被保険者
- ▽40歳以上75歳未満
- ▽国保税を完納している
- ▼申し込み

4月1日から3月31日まで
に、国民健康保険証と印鑑を持参し、保健福祉課へ申請してください。

※申請手続きは、必ず受診前に行ってください。

▼助成額

検診費用の3分の2（最高2万6千円）を助成します。助成方法は、申し込みの際にご確認ください。

▼健診結果

人間ドックには、特定検診の検査項目が含まれます。受診後は保健指導がありますので、結果の写しを提出していただきます。

※人間ドックと特定検診の両方を受診することはできません。

後期高齢者医療人間ドック

▼対象

次の条件をすべて満たす人。

- ▽県後期高齢者医療被保険者
- ▽本村に住居登録がある
- ▽75歳以上
- ▽後期高齢者医療保険料を完納している
- ▼申し込み

4月1日から3月31日まで
に、後期高齢者医療被保険者証（74歳の人で75歳以降に受診予定の人は、健康保険証な

どの身分を確認できるもの）と印鑑を持参し、保健福祉課へ申請してください。

※申請手続きは、必ず受診前に行ってください。

▼助成額

検診費用の3分の2（最高2万6千円）を助成します。助成方法は、申し込みの際にご確認ください。

※国保人間ドックの助成を受けた人・後期高齢者健診を受診した人・脳ドックのみ受診した人は、助成対象になりません。

▼健診結果

人間ドックには、特定検診の検査項目が含まれます。受診後は保健指導がありますので、結果の写しを提出していただきます。

問い合わせ先
保健福祉課
☎(58) 2115

狂犬病予防について

日本では犬の狂犬病予防注射が徹底されていますが、東南アジア、南アジア、アフリカ、中南米などでは、狂犬病に感染している動物などが多く存在し、亡くなる方も年間5万人以上います。

日本でもこれら地域で感染している犬に噛まれ、帰国後に発病した事例が、平成18年に2件報告されております。こうした地域で狂犬病の疑いのある動物に咬まれた場合

はただちに狂犬病予防ワクチン接種による発症予防を受ける必要があります。狂犬病はいつたん発症してしまえば現代医学でも治療の方法がなく、死亡率は100%とされています。しかし、狂犬病の潜伏期間は1ヶ月～3ヶ月と長いのでこの間にワクチンを接種すれば発病を免れることは可能です。

また渡航前に予防ワクチンを接種しておくことで予防効果が

高くなります。問い合わせ先
群馬県庁保健予防課
☎027(226)2601

犬の登録と狂犬病予防注射実施のお願いについて
村内において犬を飼っているにもかかわらずまだ登録をしていない方、また登録をして飼っている方でも狂犬病の予防注射を受けないで飼っている方も多数います。犬の登録

と年1回の予防注射は、狂犬病予防法によって義務づけられています。以上の事を守らない飼い主については、20万円以下の罰金刑に処せられま

す。狂犬病の侵入を防ぎ、地域の安全、安心を守るためにも、きちんとした届出と適正な飼養に努めましょう。

問い合わせ先
農林建設課
☎(58) 2114

集合登録・狂犬病予防注射を下記の日程で実施致します。
5月11日(水) 5月12日(木) 6月10日(金)
なお、実施場所等詳細については別途回覧をご覧ください。

片品村飼い犬の集合登録・狂犬病予防注射日程について
平成23年度片品村飼い犬の

3月議会が開催されました

去る3月4日から11日までの8日間、3月定例議会が開催されました。22年度補正予算、23年度当初予算、条例の制定、一部改正などの重要な案件が審議され、次のようなことが議決されました。

◎条例関係

- ・片品村立学校のあり方検討委員会設置条例
- ・片品村で学ぶ子どもたちが、平等に高い知識と豊かな社会性を身につけ、健やかに育つことができるようにするために、片品村立学校のあり方検討委員会を設置するための条例制定です。
- ・片品村職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- ・国家公務員の育児休業等に関する法律等及び地方公務員の育児休業等に関する法律が改正されたことに伴う改正です。
- ・外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の一部改正

国際機関等に派遣される一般職の国家公務員の処遇等に関する法律が改正されたことに伴う改正です。

- ・特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ・片品村立学校のあり方検討委員会委員の報酬日額を他の同様委員と同額の8千円に定めるものです。
- ・片品村職員の給与に関する条例等の一部改正
- ・国家公務員の病欠休暇制度が改正されたことに伴う改正です。
- ・片品村税条例の一部改正
- ・条例の第67条に固定資産税の納期を定めています。この第4期中の「11月1日から同月30日」を「1月1日から同月31日」に改めるものです。
- ・片品村国民健康保険税条例の一部改正
- ・条例第12条に国民健康保険税の納期を定めています。この第4期中の「11月1日から同月30日」を「1月1日から同月31日」に改めるものです。

同月31日」を「12月1日から同月25日」に改めるものです。また、第24条の4については、国民健康保険税の減免の特例を規定していますが、この第1項中「2年を経過する月までの間に限る。」を「当該の間」に改めるものです。

- ・片品村後期高齢者医療に関する条例の一部改正
- ・第4条に普通徴収に係る保険料の納期を定めています。この第5期中、「12月1日から同月31日まで」を、「12月1日から同月25日まで」に改めるものです。
- ・片品村小口資金融資促進条例の一部改正
- ・景気情勢等を踏まえ、借換制度を期間限定で使用できるようにし、またさらに融資期間を最長3年間延長することを可能とするもので、村内中小企業の振興を図るための改正です。
- ・片品村運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

尾瀬大橋公園が平成22年度にグラウンドと広場の基本的な整備が終了したので、運動施設として管理していくための改正です。

◎補正予算

- ・平成22年度の各会計の補正予算が議決されました。
- ・一般会計(第4号)
- ・既定の予算総額に、3億2,552万7千円を追加して総額を37億6,644万4千円にしました。
- ・歳入では村税、地方特例交付金、地方交付税、国庫支出金などが増え、県支出金、村債等が減額されました。
- ・歳出は、年度末における事業の終了や額の確定による減額調整が主なものです。財政調整基金7千万円、地域づくり特別事業基金1億円、片品村立学校建設基金1億円の積立金、きめ細かな交付金事業、住民生活に光をそそぐ交付金事業等を活用するための事業費が予算化されました。

・国民健康保険特別会計(第3号)

- ・既定の予算総額に、3千86万3千円を減額して総額を8億2,848万7千円にしました。主に保険給付費が増額されました。
- ・老人保健特別会計(第2号)
- ・既定の予算総額から、5万円を減額して総額を2,431万4千円にしました。一般会計への繰出金が2,160万円増額されました。
- ・簡易水道事業特別会計(第2号)
- ・既定の予算総額から、352万円を減額して総額を8,658万円にしました。事業の確定等による額の調整です。
- ・観光施設事業特別会計(第4号)
- ・収益的収支では一般会計からの補助金が770万円増額されました。
- ・資本的収支では、一般会計からの補助金が114万円減額されました。

額されました。

- ・介護保険特別会計(第3号)
- ・既定の予算総額に、3,381万5千円を追加して総額を4億8,60万1千円にしました。保険給付費等が増額されました。
- ・下水道事業等特別会計(第2号)
- ・既定の予算総額から、261万円を減額して総額を1億3,380万1千円にしました。事業の確定等による額の調整です。
- ・後期高齢者医療特別会計(第3号)
- ・既定の予算総額から、102万7千円を減額して総額を4,643万円にしました。広域連合への負担金等が減額されました。

◎当初予算

一般会計と6特別会計の予算が原案どおり議決されました。詳しくは、4〜5ページをご覧ください。

◎一般質問

1名の議員から一般質問がありました。

- ・観光振興対策等について
- ・地上デジタル放送の対応について

◎その他

- ・人権擁護委員候補者の推薦について
- ・青木博子氏を人権擁護委員の候補者として推薦することが決まりました。
- ・指定管理者の指定
- ・次の9施設の管理を指定管理者に行わせることが議決されました。指定管理者の名称、指定の期間は次のとおりです。
- ・片品村並木運動広場
- ・片品村戸倉地区公園
- ・片品村尾瀬ぶらり館
- ・戸倉運動広場
- ・第7区
- ・平成23年4月1日〜
- ・平成28年3月31日
- ・片品村宮武尊牧場観光施設
- ・武尊山観光開発株式会社
- ・平成23年4月1日〜
- ・平成28年3月31日
- ・片品村住民センター
- ・尾瀬大橋公園



- ・鎌田区
- ・平成23年4月1日〜
- ・平成28年3月31日
- ・花の駅片品
- ・片品村振興公社株式会社
- ・平成23年4月1日〜
- ・平成28年3月31日
- ・片品村老人憩いの家
- ・第4区
- ・平成23年4月1日〜
- ・平成24年3月31日

アナログ放送終了まで、あとわずか!!
2011年7月24日正午終了

アナログテレビのままでは「地上デジタル放送」を見ることはできません。

<<<地デジ受信の準備をお急ぎください>>>

お問い合わせは
デジサポ群馬へ

027-280-5250
 (平日 9:00~21:00 土・日・祝日 9:00~18:00)

地デジ相談は村内各電気店で
お受けしています

梅沢電気商会 (58) 7321
 鎌田テレビサービス (58) 2047
 吉野電機商会 (58) 2050

お知らせ

鎌田く花咲線が路線変更

一区、二区、三区の皆さんには回覧を通してお知らせしました...



菅沼のバス停

片品村指定ごみ袋販売価格改定

片品村指定ごみ袋の販売価格が改定されています。

格が、平成23年4月1日から1袋(10枚入り)146円(税込)になります。

太陽光発電促進付加金の負担開始について

太陽光発電の余剰電力買取制度が開始され買取に要した費用を「太陽光発電促進付加金」として電気利用者が負担することになりました。

光化学オキシダント注意報発令地域に指定

自動車の排気ガスや工場の煙などに太陽の光が当たると複雑な反応をおこし、光化学オキシダントと呼ばれる物質が発生します。

暑い、もやがかかったように視界のかすむ日に注意が必要です。

片品村指定給水装置工事業者」及び「片品村下水道排水設備指定工事店」指定のお知らせ

片品村簡易水道事業給水条例及び片品村下水道条例により、新たに指定を受けた工事店は次のとおりです。

- ▼工事店 高野設備興業
▼住所 前橋市城東町
※給水装置及び下水道排水設備の工事は、片品村の指定を受けた者でなければ行う事ができません。

5月は自動車税の納期です！

自動車税は、毎年4月1日現在で、運輸支局に登録されている自動車の所有者に課税されます。

5月上旬に自動車税事務所から送付される納税通知書により、納期限までに納めて下さい。

- ▼納期限 5月31日(火)
▼納税場所 県内の金融機関、郵便局、自動車税事務所、県税事務所、行政県税事務所、コンビニエンスストアほか
※詳しくは5月に送付される

軽自動車税の減免申請について

障害者手帳をお持ちの方で、障害の程度、軽自動車の所有者など一定の条件を満たしている場合には、申請により軽自動車税が減免になる場合があります(障害の種類・程度によっては減免にならない場合も有ります)。

また、自動車税(県税)の減免を受けている方は重複して減免を受けることはできません。

新規に申請をする方は、「身体障害者手帳」・「運転免許証」・「車検証」・「印鑑」を持参して役場住民課窓口で手続きをしてください。

- ▼申請期限5月23日(月)
▼問い合わせ先 住民課軽自動車税担当
☎(58) 2116

年金だより

平成22年度分の保険料は4月中に納めましょう

平成22年度分の国民年金保険料の納付はお済みですか。

平成23年2月分の保険料の納付期限は平成23年3月31日、平成23年3月分の保険料の納付期限は平成23年5月2日です。

保険料を納め忘れて未納のままにしていると、将来受け取る年金額が減額になったり、年金が受けられなくなる場合があります。

金 あるいは一家の支え手となった時の遺族年金を受けられなくなる場合があります。納め忘れている方は、4月中に納めましょう。
保険料の納付は、口座振替の「早割」がお得で便利です。ぜひご利用ください。
問い合わせ先 渋川年金事務所国民年金課
☎0279(22) 1607

身体障害者の皆様へ巡回相談を実施します

群馬県心身障害者福祉センターが障害の巡回相談を実施します。

相談はすべて予約制です。あらかじめ電話で申し込みをして下さい。

▼日時 5月11日(水)
受付は午前10時~12時

全国瞬時警報システム「ジエイ・アラート」整備

緊急地震速報や弾道ミサイル情報といった対処に時間的余裕がない事態が発生した場合に、国が直接人口衛生を用いて情報を送信し、村の防災行政無線を自動起動して、緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

運用は平成23年4月1日より開始し、訓練で防災行政無線から定時以外に放送が流れる場合がありますので承知おきください。

予防接種再開のお知らせ

3月5日から休止となっていました。小児肺炎球菌予防接種と、ヒブ予防接種について、4月1日から再開となりました。

相談会場

沼田市保健福祉センター ※障害が重い等の理由により会場に行くことが困難な場合、在宅訪問検査も可能ですので申し込みの際にご相談ください。

- ▼相談内容
○障害に関する整形外科相談
○義肢・装具・車いすなどの補装具、自立支援医療(更生医療) 給付要否判定
▼持ち物
①印鑑
②身体障害者手帳
▼申し込み先 保健福祉課障害福祉係
☎(58) 2115

募集

地域の芽支援事業補助金制度

地域の課題を住民自らの手で解決するために取り組む先駆的な地域づくり活動に対し助成する、地域の芽支援事業を募集致します。

- ▼補助対象事業者 区及び区内の団体
▼補助対象経費 事業に必要な原材料・経費
▼補助金額及び補助率 一つの区に10万円以内(予算の範囲)
▼締め切り 5月20日(金)
▼問い合わせ先 むらづくり観光企画係
☎(58) 2112

空き家情報募集

片品村に移住希望者の要望に応えるため、空き家情報を募集しています。空き家をお持ちで貸したいだけという方は、むらづくり観光課までご連絡ください。

☎(58) 2112

群馬デスティネーションキャンペーン

平成23年7月から9月の3か月間、群馬県や県内市町村、観光関係者が全国のJR6社と一体となって「群馬デスティネーションキャンペーン(群馬DC)」を展開します。

片品村を訪れる多くのお客様を暖かくお迎えできるように、皆様のご協力をお願い致します。



(むらづくり観光課)



